

平成29年度 八代高等学校シラバス

教科	公民	科目	倫理	学年	3	類型	文系
単位数	4	教科書	「倫理」(第一学習社)				
副教材	「テオリア最新倫理資料集」(第一学習社)「政治経済10分テスト」(山川出版) 「チェック&演習 倫政/現社」(数研出版)						

学習目標	人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と施策を深め、人格形成に努める実践的意欲を高めるとともに、他者とともに生きる主体としての自己を確立させ、良識ある公民として必要な能力と態度を身に付ける。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価		
			A	B	C
1 学 期	第1章 青年期の課題と自己形成	・青年期の位置づけ、発達課題、人格、生きることの意味 ・古代ギリシアの思想、ソフィスト、相対主義	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第2章 人間としての自覚	・ソクラテス、プラトン、アリストテレスの思想、ギリシア思想の展開 ・ユダヤ教、イスラーム、仏教の考え方、中国の思想	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第3章 国際社会に生きる日本人としての自覚	・日本の風土と伝統、外来思想の受容(仏教・儒教)、 ・庶民思想(義理人情・国学など) 西洋思想との出会い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	第4章 現代に生きる人間の倫理	・ルネサンスと宗教改革の影響、経験論と合理論、社会契約説 ・カントやヘーゲルの思想、功利主義、社会主義の思想、実存主義 ・プラグマティズム、現代の思想	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	第5章 現代の諸課題と倫理	・生命倫理、環境倫理、家族・地域社会の倫理課題、情報倫理 ・宗教・文化の倫理課題、国際平和と人類の福祉	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	問題集を活用した学習の復習 センター対策演習と解説	・マーク演習 ・論述記述問題	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	センター試験総合問題演習	・マーク演習 ・論述記述問題	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

学習方法	①学習に取り組む姿勢として、常に「自分だったらどのように考え、行動するか」を意識する。 ②教科書・資料集を読み、その思想の背景やその後の影響などを関連付けながら理解を深める。 ③教科書・資料集の重要語句はしっかり覚え、説明できるようにする。
評価方法	①学期成績は、中間・期末考査及び実力考査等の成績をもとに、授業中の取り組みや課題の提出状況に応じて評価する。 ②学年成績は1～3学期までの評点を平均し、その平均の評点によって5段階で評価する。